



週 報

Rotary
東京本郷ロータリークラブ



2025-2026 年度 RI 会長メッセージ「よいことの ために 手を取りあおう」

東京本郷ロータリークラブテーマ 百花繚乱「35 周年から共に未来へ」

創立／平成 3 年 3 月 13 日 (1991 年)

事務局／〒 101-0032 千代田区岩本町 2-1-16 森川ビル 5F 電話：080-3277-4540 FAX：03-5829-4541

インターネットホームページ：<http://www.t-hongo-rc.gr.jp> E-mail：office@t-hongo-rc.gr.jp

例会：毎週水曜日 12 時 30 分 例会場：ホテルメトロポリタンエドモント 電話：03-3237-1111

〒 102-8130 東京都千代田区飯田橋 3-10-8

会長：飯塚貞子 副会長：山路敏之 会長エレクト：市河久和 幹事：田上睦深 会報／広報・公共イメージ向上／IT 委員長：篠崎陽一

第 1546 回例会

2025 年 8 月 27 日発行 (No. 1486)

本日の卓話 (8 月 27 日)

オープン・ビュッフェ例会

点鐘：12：30

会場：ホテルメトロポリタンエドモント
3F「春琴」

次回の卓話 (9 月 3 日)

「全ては子ども達の笑顔の為に」

東京イマジン ジョイナス ロータリークラブ

会 長 富 倉 進 様

紹介者 山路 敏之 会員

8 月 20 日 第 1545 回例会報告

卓 話

「イニシエーション・スピーチ」

岩白 啓佑 会員

「決議 23-34 を読んでみましょう」

河合委員長

会長報告

1. 第 60 回インターアクト年次大会 協賛金に対してホスト：東京東ロータリークラブよりお礼状がとどきましたので、お知らせいたします。
2. 来週 8 月 27 日は「オープン・ビュッフェ例会」となります。入会候補者をぜひご紹介ください。尚、お連れになる場合は、必ず事務局へご連絡をお願いします。毎例会、食事数の予約をしていますので、ご協力をお願い致します。

幹事報告

1. 米山奨学会より、飯塚会員へ「第 2 回米山功労者」感謝状が届きました。

「例会を録画したデータが事務局にあります」



卓話をする岩白会員

卓話をする河合ロータリー情報委員長



2. 第1回 炉辺集会ご案内をメール配信いたしました。リーダー、サブリーダーの方は、日時、会場の手配をお願いいたします。
開催後は、週報への報告記事を事務局まで写真と併せて提出ください。

出席

会員数：36名 出席数：23名 欠席数：9名
出席免除者数：4名 出席率：71.88%
7月30日修正後出席率：75.76%

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

ニコニコBOX

* 本郷 滋会員

岩白さん、イニシエーションスピーチ楽しみにしています。お笑いも入れてくれれば最高です。

* 飯塚貞子会員

- ・少年少女野球大会おつかれ様でございました。
- ・岩白さん、イニシエーションスピーチ 装いを変えて応援いたします。

* 河合 洋会員

2026～2027 谷ーガバナー年度ガバナー補佐を勤めさせていただきます。グループ幹事は飯塚さんにお引き受け頂きました。よろしくお願いいたします。

* 田上睦深会員

岩白さん、イニシエーションスピーチ楽しみにしております。苦しくて声も出ませんが、がんばって下さいませ。

ニコニコBOX	28,000 円
累 計	208,655 円

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY



女性会員＆ピアノ伴奏者が
着物＆浴衣のドレスコードで参加しました。

(公財)ロータリー米山記念奨学会ニュース

【★ ハイライト よねやま 305 号 ★】

2025 年 8 月 13 日発行

【今月のトピックス】

- ・米山学友設立の日本式教育学校を天皇陛下が訪問
- ・2026 学年度奨学生の募集を開始
- ・寄付金速報ー 2025-26 年度の始まりはー
- ・多様性あふれる第 2580 地区米山学友会
- ・米山学友の活躍を紹介『米山学友の群像 Vol. 6』完成

《今月のピックアップ記事》

米山学友設立の日本式教育学校を天皇陛下が訪問

7 月 10 日、モンゴルを公式訪問中の天皇陛下が、同国国会議員を務める米山学友のジャンチブ・ガルバドラッハさん（1998-99 / 山形北 RC）が日本式教育を導入して設立した「新モンゴル学園」を訪問されました。当日、同学園の学生・教職員代表らが日本語での校歌合唱などで天皇陛下を歓迎しました。ジャンチブさんからは、同学園の沿革や日本との関係、学生の日本留学実績、帰国後の活躍などについてご説明をし、多くのロータリー会員や山形市の仲間による支援で設立に至った経緯や、優秀な留学生に奨学金を支給している奨学財団について触れながら、「国づくりは人づくり」の考えの下、質の高い教育を行うために日本の教育をモデルにしていることをお伝えしました。

天皇陛下は、日本の教育制度がモンゴルの役に立っていること、多くの卒業生が日本留学を終えて帰国し、母国の発展のために努力しているという話に対して、喜びの意を表されたそうです。全体で 40 分の訪問スケジュールの中で、天皇陛下は高校生の日本語の授業をご覧になり、生徒らが発表した夢や目標に対して感想を述べられ、生徒たちにいくつか質問をされました。

天皇陛下はジャンチブさんに対し、「良いことをしていますね。国の基礎は教育です。」

これからも日本とモンゴルの若者たちの交流を進めてください」と述べられ、握手とともに「新モンゴル学園の更なる発展をお祈りします」と激励の言葉を伝えられ、訪問を終えられました。

▼全文は、こちらよりご覧ください。

https://www.rotary-yoneyama.or.jp/content/uploads/summary/highlight305_pdf.pdf

本日の例会にて、

ロータリー財団寄付	2 名	45,000 円
米山特別寄付	0 名	0 円

のご寄付をいただきました。
ありがとうございました。